

競技注意事項

1 競技規則について

◇ 本大会は、2021年公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項よって行う。

2 競技場について

◇ 主競技場は、全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さはトラック競技9mm以下、フィールド競技12mm以下とする。

3 練習について

- ① 練習会場は、栃木県総合運動公園陸上競技場、補助競技場とする。ただし、投てき物を使用しての練習は禁止する。
- ② 練習は引率責任者の監督のもと、時間と場所を厳守し競技役員の指示に従って行う。
- ③ 競技開始前以外の投てき練習を禁止する。

4 招集について

- ① 招集所は、第2ゲート(1500mスタート)外側に設ける。
- ② 招集開始時刻(点呼開始)及び招集完了時刻(移動開始時刻)は競技開始時刻を基準とする。

種目	招集開始	招集完了
トラック種目	20分前	15分前
走高跳・走幅跳・三段跳	45分前	40分前
棒高跳(男子)	1時間20分前	1時間10分前
棒高跳(女子)	1時間前	50分前
砲丸投・円盤投・ハンマー投	40分前	30分前
やり投	50分前	45分前
混成第1種目(トラック)	20分前	15分前
七種2日目走幅跳	40分前	30分前

- ③ 混成競技は二日間とも、2種目以降の招集は競技開始のトラック競技20分前、フィールド競技30分前に混成控所で行う。
- ④ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技を種目を棄権したものとして処理する。
- ⑤ 競技者は招集開始時刻に招集所で待機し、その際、最終確認を受けること。その際にアスリートビブス、スパイクピンの長さ靴底の厚さ、商標等の点検を受ける。
- ⑥ 代理人による最終確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は招集開始時刻までに、その旨を招集所競技者係に申し出る。

5 欠場について

◇ 出場種目を欠場する場合は、招集開始15分前までに、欠場する旨を招集所競技者係に申し出る。

6 アスリートビブスについて

- ① アスリートビブスは配布された大きさのまま、ユニフォームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部のみでよい。
- ② トラック競技出場者は、写真判定用の腰ナンバーカードを招集所で受け取り、パンツ右後方につける。(競技終了後持ち帰り)

7 入退場について

◇ 競技者の入退場は、競技役員の指示に従い、規律ある行動をとるよう心がける。

8 競技の番組編成について(レーン順・試技順)

- ① トラック競技の組・走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに示す。
- ② トラック競技の準決勝・決勝の走路順は、主催者が抽選し招集所に掲示する。
- ③ 混成競技において、トラック種目の組・走路順、フィールド種目の試技順は主催者が抽選しプログラムに示す。
- ④ トラック競技のプラス進出者を決める場合、その最下位で同タイム者が出たときは、下記の方法で決定する。
 100m・200m・400m・800m・100mH・110mH・400mH・4×100mR・4×400mRの同タイム者(チーム)についてはレーンに余裕がある場合であっても、1/1000秒で着差の判定をする。
 1500m・3000m・5000m・3000mSCの同タイム者は、次のラウンドに進出させる。

9 トラック競技について

- ① すべてのトラック競技は写真判定(1/100秒)で行う。
- ② 短距離競技では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。

10 リレー競技について

- ① リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を招集完了時刻1時間前までに招集所競技者係に提出する。
- ② リレー競技においては、同一チームの競技者は同一のユニフォームを着用する。

11 競技用器具について

- ① 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用する。
- ② 競技者所有の棒高跳用ポールは、競技場所での検査に合格したものが使用できる。
- ③ 競技者所有の投てき用器具は検査に合格し、全参加者が競技会での使用を条件に持ち込みを認める。持ち込む用器具は、競技開始1時間30分前から1時間前まで器具庫Bで検査受付を行う。

12 跳躍競技について

① 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は下記の通である。(予定)

種 目	練 習								
男子 走高跳	1m65 1m85	1m70	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	1m98	以後 3 cm
女子 走高跳	1m35 1m50	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	1m61		以後 3 cm
男子 棒高跳	2m70 3m70 4m20	2m80	3m00	3m10	3m20	3m30	3m40	3m50	以後10cm (5cm)
女子 棒高跳	1m70 2m30	1m80	2m00	2m10					以後10cm (5cm)
八種競技 走高跳	1m35 1m60	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m68	以後 3 cm
七種競技 走高跳	1m15 1m40	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m43		以後 3 cm

② 第1位決定のための、バーの上げ下げは走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

13 入賞・得点について

① 各種目入賞は第8位までとする。

② 各種目の得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。

③ 男子及び女子別の合計得点によって、学校順位を決定する。(同点の場合は上位種目の多い学校を上位とする。)

14 表彰について

① 学校対校男女別第8位まで、閉会式で表彰する。

② 種目別第3位まで賞状。

15 抗議について

◇ 競技規則第146条による。

16 助力について

例 ①競技役員の許可なく競技場所を離れる。

②携帯電話・電子機器(ビデオ・プレーヤー等)を競技場内へ持ち込む。

17 競技場使用について

① 主競技場の使用時間は7:30～18:00までとする。

② 参加校テント設置は、補助競技場外周芝生のみとする。【主競技場待機場所での設置は禁止】

③ 参加校シート設置場所は、主競技場2階コンコース指定の場所とする。

④ 主競技場において、横断幕の設置は、2階スタンド第1～第4ゲート最前部とする。【正面スタンドは禁止】

【部旗・のぼり旗等を設置は、禁止とする。】

【ガムテープ使用禁止】

⑤ 更衣室は更衣のみに使用し、他の目的に使用しないこと。

18 プログラム訂正について

◇ プログラムに訂正がある場合は、大会第1日目の競技開始1時間前までに、大会本部に申し出る。

19 競技について

◇ 男子5000m・女子3000mは二段階スタートで実施する。

20 補助員協力について

◇ 参加校の補助員は、競技開始1時間前までに補助員係に申し出る。

21 関東大会について

① 本大会の各種目6位まで、関東大会の出場権を得る。ただし、混成・競歩競技は4位までとする。

② トラック競技で、第6位(男女競歩・女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投は第4位)同タイム者・チームが出た場合は関東大会の出場権を得る。但し、1/1000秒以上の差があれば着差ありとする。

22 その他

① 競技会で発生した傷病等については、主催者が応急手当をする。

② 貴重品は各自で責任を持って保管し、盗難、紛失等に十分注意する。

③ ゴミは各自、各学校にて持ち帰りとする。